

平成 28 年度 第 2 次大阪市食育推進計画の推進について

●コンセプト 周知から実践へ「やってみよう！たのしく食育」

●共有テーマ **「よく噛んで、味わって！」**

健やかで豊かな生活を過ごすには、十分な口腔機能の発達、維持が必要であり、身体の栄養のみならず味わいや心のくつろぎにつながる食べ方に関心を持ってもらうことが重要です。

\*参考（第 2 次大阪市食育推進計画概要版より）

25 年度	野菜を食べよう！ ～1日5皿をめざしましょう～
26 年度	朝ごはんたべたかな
27 年度	みんなで食べたたらおいしいね～家族や仲間と共食 <small>きょうしょく</small> を～
<b>28 年度</b>	<b>よく噛んで、味わって！</b>
29 年度	栄養バランスを考えましょう




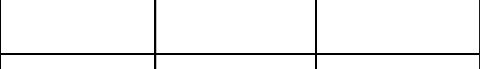

●目標について

より多面的に食育を推進し、それぞれの目標の進捗状況を客観的に把握・評価することができよう「数値指標」を設定し、その目標値の達成に向けて施策を進めることとしています。

**計画の目標**

指 標 名	新 規	現 状 値 (計画策定時)	目 標 値 (平成 29 年度)
栄養バランス等に配慮した食生活を送っている市民の割合の増加		67.0%	70%以上
朝食を欠食する市民の 割合の減少	小学生	1.2%	1%未満
	中学・高校生	22.6%	10%未満
	男性 20 歳代	49.0%	15%以下
	男性 30 歳代	36.0%	15%以下
市民の野菜摂取量の増加		275.9 g	350 g
朝食または夕食を家族と一緒に食べる「共食」の回数の増加	★	週 9.0 回	週 10 回以上
よく噛んで味わって食べる等の食べ方に関心のある市民の割合の増加	★	69.3%	80%以上

## 第2次大阪市食育推進計画の目標と各区保健福祉センターでの取り組み

( ) はサブテーマ						
【毎年テーマを設定して取り組む事業】						
	対象	平成25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
各区健康展・食育展	市民	野菜の摂取量増加	朝食欠食率の低下	共食	よく噛んで味わう	栄養バランス
高齢者向け健康教育 (元気はっらっ食生活講座)	高齢期の市民	野菜の摂取量増加	朝食欠食率の低下	共食	よく噛んで味わう	栄養バランス
すこやかまちづくり推進事業 (地域健康講座)	幼児期・少年期・青壮年期の市民	野菜の摂取量増加	朝食欠食率の低下 (共食)	共食 (栄養バランス)	よく噛んで味わう (野菜の摂取量増加)	栄養バランス (朝食欠食率の低下)
食育ボランティアとの協働事業	市民	野菜の摂取量増加 (減塩)	朝食欠食率の低下	共食	よく噛んで味わう	栄養バランス
【テーマを決めて取り組む事業】						
妊婦教室	妊婦等	野菜の 摂取量増加  (共食) (よく噛んで味わう)	朝食欠食率の低下 (栄養バランス)			
離乳食講習会 3か月児健診	乳児をもつ養育者		よく噛んで味わう (共食)			
3歳児健診	幼児をもつ養育者		よく噛んで味わう 共食 (栄養バランス)			
地域ふれあい子育て教室	乳幼児をもつ養育者		よく噛んで味わう (共食) (栄養バランス)			
外食栄養管理推進事業	飲食店等市民		栄養バランス 野菜の摂取量増加 朝食欠食率の低下 共食 よく噛んで味わう			

## 第2次大阪市食育推進計画の目標と健康局・保健所での取り組み

【毎年テーマを設定して取り組む事業】						
	対象	平成25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
食育キャンペーン	市民	野菜の摂取量増加	朝食欠食率の低下	共食 野菜の摂取量増加 朝食欠食率の低下	よく噛んで味わう 野菜の摂取量増加 朝食欠食率の低下	栄養バランス 野菜の摂取量増加 朝食欠食率の低下
市食育ボランティアの育成	健康づくり・食育推進のリーダー	野菜の摂取量増加(減塩)	朝食欠食率の低下	共食	よく噛んで味わう	栄養バランス
給食施設への指導	給食施設(保育所・学校・社員食堂等事業者)	減塩(野菜の摂取量増加)	朝食欠食率の低下	共食	よく噛んで味わう	栄養バランス
【テーマを決めて取り組む事業】						
外食栄養管理推進事業	飲食店等市民	栄養バランス 野菜の摂取量増加 朝食欠食率の低下	栄養バランス 野菜の摂取量増加 朝食欠食率の低下 共食 よく噛んで味わう			

